助動詞

● can＝be able to（過去形は could）

◎ 可能「～できる」

○ She $\left\{\begin{array}{l}\text{can}\\ \text{is able to}\end{array}\right\}$ swim well.

※ 意味：「彼女はうまく泳ぐことができる（＝泳げます）。」

※ 助動詞の後ろの動詞は原形にする。また，助動詞は三人称単数現在でも s をつけるような変化をしない。

※ 否定の場合, 短縮しないなら cannot と not がくっついてしまうことに注意。

She $\left\{\begin{array}{l}\text{can't}\\ \text{isn't able to}\end{array}\right\}$ swim well.

※ 疑問文は，以下のようになる。助動詞と言い換えの文とで形が違うので注意。

Can she swim well?…Do を使った疑問文と同じ作り方。

Is she able to swim well?…通常の be 動詞の文と同じ作り方。

※ 過去形は，can を could に置き換えるだけ。

She $\left\{\begin{array}{l}\text{could}\\ \text{was able to}\end{array}\right\}$ swim well.

◎ *「～かもしれない」（この意味は be able to にはない）*

○ *It can be a diamond.*

※ *意味：「これはダイヤかもしれない。」*

※ *may と同じ意味。（後述）*

◎ *can't の特殊な意味「～なはずがない」*

○ *He can't be a doctor.*

※ *意味：「彼が医者なはずがない。」*

※ *文脈や意味上「～できない」という意味ではおかしいときはこちらの意味も考えてみる。*

◎ 依頼を表す Could(Can) you ～?

○ Could you close the door?

※ 意味：「ドアを閉めてもらえませんか？」

※ 「～できますか（できましたか）？」の意味のこともあるが，通常は「～してくれませんか」という依頼の意味になる。

※ Can you ～?でも依頼の意味になることもあるが, Could you のほうが丁寧。

※ 依頼の意味で使う場合は，Could でも過去の意味はない。

©2001-2002 YSK http://www3.to/ysk.site

● will＝be going to

◎ 未来を表す

○ He $\left\{\begin{array}{l}\text{will}\\ \text{is going to}\end{array}\right\}$ leave for Australia tomorrow.

※ 意味：「彼は明日オーストラリアに向けて出発します。」

※ leave for「～にむけて出発する」

※ 否定の場合，will not が won't と短縮されることに注意。

He $\left\{\begin{array}{l}\text{won't}\\ \text{is not going to}\end{array}\right\}$ leave for Australia tomorrow.

※ 疑問文は以下の通り。

Will he leave for Australia tomorrow?

Is he going to leave for Australia tomorrow?

◎ 意思を表す will「～するつもりだ」

○ I will buy that car.

※ 意味：「私はあの車を買うつもりです。」

※ 訳し方が違うだけで，こちらも結局未来のことを表していることに変わりはない。

◎ 依頼を表す Will you ～?

○ Will you open the window?

※ 意味：「窓を開けるつもりですか？」ではなく，「窓を開けてください。」

※ 「するつもりですか？」と訳すか「してください。」と訳すかは文脈による。

◎ 勧誘を表す Will you ～?

○ Will you have a cup of coffee?

※ 意味：「あなたはコーヒーを一杯飲むつもりですか？」ではなく，「コーヒーを一杯いかがですか？」

※ 「(食べ物，飲み物）はいかがですか？」という時くらいしかこの意味にはならない。

©2001-2002 YSK http://www3.to/ysk.site

● may

◎ 許可「～してもよい」

○ You may go now.

※ 意味：「もう行ってもいいよ。」

※ 自分が何かをしたいときは May I ～?と言う。疑問文の場合は can と同じ意味ともいえる。

May I use your dictionary? 「君の辞書を使ってもいいですか。」

◎ 「～かもしれない」

○ She may be a teacher.

※ 意味：「彼女は先生かもしれない。」

※ can にも同じ意味がある。この意味は文脈から考えなければならないが，「してもよい」と訳すと明らかにおかしくなるのですぐ分かる。

● must=have to 過去形は had to

◎ 「～しなければならない」

○ I must finish this homework by tomorrow.

※ 意味：「私は明日までにこの仕事を終えなければならない。」

※ この場合の by は「～まで」という期限を表す。

※ must not の短縮形は mustn't だが，発音は t の音がなくなる。

※ must に過去形はないので，「～しなければならなかった」と言うときは had to を使う。

◎ 「～にちがいない」（この意味は must のみ）

○ He must be a spy.

※ 意味：「彼はスパイにちがいない。」

※ 何かを断定する場合に使う。

※ この意味の否定には，"must not"でなく"can't"「～なはずがない」を使う。

◎ must not(mustn't)≠don't have to

○ You mustn't wash your hands here.

※ 意味：「ここで手を洗ってはいけません。」

※ mustn't は「～してはならない」という禁止を表す

○ You don't have to wash your hands here.

※ 意味：「ここで手を洗う必要はありません。」

※ don't have to は「～しなくてもよい」という意味になる。

©2001-2002 YSK http://www3.to/ysk.site

● shall

◎ Shall I ～? 「私が～しましょうか？」

○ Shall I turn on the light?

※ 意味：「私がライトをつけましょうか？」

※ これに対する答えとしては，Yes, please. / No, thank you.などが考えられる。

◎ Shall we ～? 「一緒に～しませんか？」

○ Shall we dance?

※ 意味：「一緒に踊りませんか？」

※ これに対する答えとしては，Yes, let's. / No, let's not.などが考えられる。

※ Let's dance. / How about dancing?も同じような意味。

● should「～すべきだ」

○ You should go there.

※ 意味：「君はそこへ行くべきだ。」

※ should に関してはこの意味さえ覚えれば十分。

©2001-2002 YSK http://www3.to/ysk.site